

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門 教育-10 吉屋信子記念館管理運営事業						
主管課	教育総務課	関連課					
分野名	生涯学習						
目標 (目標値)	吉屋信子記念館の利用者の増加を図る。 年間利用者 6,900人						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
運営資源状況	事業の対象者数	3,966人	4,031人	4,486人			
	決算値(千円)	2,215	2,512	2,486			
	(国・県)						
	(負担金等)	216	168	220			
	(一般財源)	1,999	2,344	2,266			
	人員配置数	0.8人	0.4人	0.4人			
	人件費(千円)	6,211	3,279	3,435			
事務事業 運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	8,426	5,791	5,921			
	市民1人当りの経費(円)	47	33	33			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	対象者1人当りの経費(円)	2,125	1,437	1,320			
	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
利用者数	△	目標値	6,850人	6,850人	6,850人	6,850人	6,900人
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	5,636人	4,486人	4,031人	3,966人	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
吉屋信子記念館管理 運営事業	2,215	吉屋信子記念館管理 運営事業	2,544	今後の 方向性	A	理由 ・手法	今後、一般公開の増加や記念館の有効利用につ いて検討を行う。また計画的な施設修繕等が必要 である。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	・施設利用者が減少傾向である。一般公開の増加に向けて検討を行う。 ・建物の計画的かつ継続的な維持修繕や庭園の定期的な管理が必要である。											
課題解決のための取組	・利用者増加に向けて雑誌への掲載、ラジオでの紹介、HP、広報でのPRに努めた。・一般公開の増加に向けた協議を行うた め、吉屋信子記念館協議会を開催した。・建物の各所修繕や庭園の管理を行った。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決					
未解決の課題	一般公開の増加や当記念館の有効活用について、吉屋信子記念館協議会を開催し検討を進めていく。											
中事業の評価	適切○要改善△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	吉屋信子文学を広く市民に伝えるため、建物の各所修繕や庭園の管理を計画的に行っていく。 また、一般公開の増加や当記念館の有効活用について、吉屋信子記念館協議会により検討を進めていく。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡	A			
※口事業完了												

評価者名

教育総務課担当課長

小澤 圭介

